

<p style="text-align: center;">第 4 1 4 回 役 員 会 議 事 録（要 録）</p> <p style="text-align: center;">令和 7. 1 1. 2 5（火） 1 4：0 0 ～ 1 4：3 5</p> <p style="text-align: center;">場 所： 法人本部棟 5 F 1 会議室</p>	
出席者	越智、鈴木、金子、宮崎、津賀、田中、柳澤、信末、新延 以上役員 9 名
欠席者	
オブザーバー	荻屋田、森迫、熊本、坂田、小池、川島、田原、大段、内藤、西村、犬丸、松見、茶谷、船津、岡村、竹内、伊藤、柳ヶ瀬
<p>（前回議事録（要録）の確認）</p> <p>（議事）</p> <p>1. 広島大学附属学校園の機能強化について ----- 別紙 1 （学長提案、鈴木理事（教育・平和担当）説明）</p> <p>広島大学附属学校園の機能強化を図るため、令和 9 年度より、広島大学附属の幼稚園・小学校・中学校の学級定員を変更すること、令和 11 年度より、広島大学附属東雲小学校及び広島大学附属東雲中学校を広島大学附属東雲義務教育学校に改組すること、令和 12 年度より、広島大学附属高等学校の学級定員を変更することについて提案・説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。</p> <p>2. 国立大学法人広島大学と株式会社中国放送との地域社会の安全・安心に関する連携協定について ----- 別紙 2 （学長提案、田中理事（霞地区・教員人事・広報担当）説明）</p> <p>本学の教育・研究の知見を株式会社中国放送の番組制作・放送に活用することで、安全・安心を実現する「創る平和」の取り組みや地域社会における安全・安心に関する情報を広く発信することを通じて、相互の取り組みを強化・加速することを目指し、本学と株式会社中国放送の間で「地域の安全・安心に関する連携協定」を締結することについて提案・説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。</p> <p>3. 国際競争力けん引学部等の認定の申請について ----- 別紙 3 （学長提案、金子理事（グローバル化担当）説明）</p> <p>グローバル人材の育成及び国際競争力の向上を目的として、優秀な外国人留学生をより積極的に受け入れられるよう、国際競争力けん引学部等認定制度に総合科学部、理学部、生物生産学部の 3 学部を申請することについて提案・説明があり、審議の結果、原案のとおり承認し、文部科学省に申請手続きを行うこととした。 なお、申請内容については、学長へ一任することとした。</p> <p>4. 特命教授の称号授与について ----- 別紙 4 （学長提案、田中理事（霞地区・教員人事・広報担当）説明）</p> <p>広島大学特命教授等称号授与規則に基づく特命教授の称号授与について提案・説明があり、審議の結果、部局等の長から推薦があった 2 名に、特命教授の称号を授与することとした。</p> <p>（報告）</p> <p>1. 令和 8 年度医学部医学科入学定員の暫定的な増員について ----- 資料 1 （鈴木理事（教育・平和担当）報告）</p> <p>令和 8 年度医学部医学科入学定員増の暫定措置について、令和 7 年 9 月 12 日付けで医学部収容定員変更に係る設置計画書(地域の医師確保のための定員増 13 人、研究医養成のための定員増 2 人)を</p>	

提出したところ、大学設置・学校法人審議会において、審議がなされ、令和7年10月29日付けで設置を可とする通知があり、医学部医学科の入学定員15人増の変更は、令和8年度の1年間のみとなる旨の報告があった。

2. 研究力強化に向けた研究支援の継続について ----- 資料2
(宮崎理事(研究担当) 報告)

研究力のさらなる強化と国際的発信力の維持・向上を図るため、令和8年度における電子ジャーナルの提供、転換契約、Article Processing Charge 助成等の研究支援を継続することとした旨の報告があった。

3. 令和7年度年度計画の進捗状況について ----- 資料3
(柳澤理事(財務・総務担当)(評価委員会委員長) 報告)

令和7年度年度計画の中間の進捗状況について、全体として実行計画に沿って順調に実施しており、引き続き年度計画の着実な実行及び中期計画の推進に努めていくこととした旨の報告があった。

4. 令和7年度(2025)及び令和8年度(2026)教員人事の選考について ----- 資料4
(田中理事(霞地区・教員人事・広報担当)(人事委員会委員長) 報告)

令和7年度(2025)及び令和8年度(2026)の教員人事に関して、学術院会議での審議結果を踏まえ人事委員会で審議した結果、候補者6名について、妥当であると認められるため、人事手続を進めることとした旨の報告があった。

5. 令和8年度(2026)教員人事申請及び選考について ----- 資料5
(田中理事(霞地区・教員人事・広報担当)(人事委員会委員長) 報告)

令和8年度(2026)の教員人事に関して、学術院会議での審議結果を踏まえ人事委員会で審議した結果、候補者1名について、妥当であると認められるため、人事手続を進めることとした旨の報告があった。

6. 令和8年度(2026)教員人事申請について ----- 資料6
(田中理事(霞地区・教員人事・広報担当)(人事委員会委員長) 報告)

令和8年度(2026)教員人事申請に関して、学術院会議での審議結果を踏まえ人事委員会で審議した結果、4件の人事申請を承認することとした旨の報告があった。

7. 改革強化経費で雇用する特任教員の選考について ----- 資料7
(田中理事(霞地区・教員人事・広報担当)(人事委員会委員長) 報告)

改革強化経費で雇用する特任教員の選考に関して、学術院会議での審議結果を踏まえ人事委員会で審議した結果、戦略的人事として緊急かつ特別な事情と認められるため、候補者1名について、人事手続を進めることとした旨の報告があった。

8. 連携大学からの招へいについて ----- 資料8
(田中理事(霞地区・教員人事・広報担当)(人事委員会委員長) 報告)

連携大学からの招へいに関して、人事委員会で審議した結果、候補者1名について、妥当であると認められるため、人事手続を進めることとした旨の報告があった。

9. 特任教員(フルタイム)の選考について ----- 資料9
(田中理事(霞地区・教員人事・広報担当)(人事委員会委員長) 報告)

特任教員（フルタイム）の選考に関して、学術院会議での審議結果を踏まえ人事委員会で審議した結果、候補者 2 名について、妥当であると認められるため、人事手続を進めることとした旨の報告があった。

10. 特任教員（パートタイム）の選考について ----- 資料 10
（田中理事（霞地区・教員人事・広報担当）（人事委員会委員長）報告）

特任教員（パートタイム）の選考に関して、人事委員会で審議した結果、候補者 1 名について、妥当であると認められるため、人事手続を進めることとした旨の報告があった。

11. 特任学術研究員等の選考について ----- 資料 11
（田中理事（霞地区・教員人事・広報担当）（人事委員会委員長）報告）

特任学術研究員等の選考に関して、人事委員会で確認した結果、1 名について、妥当であると認められるため、人事手続を進めることとした旨の報告があった。

12. 客員教員の選考について ----- 資料 12
（田中理事（霞地区・教員人事・広報担当）（人事委員会委員長）報告）

客員教員の選考に関して、人事委員会で確認した結果、16 名について、妥当であると認められるため、人事手続を進めることとした旨の報告があった。

13. 教員人件費ポイント使用状況及び教員の現員・促進区分達成状況について ----- 資料 13
（田中理事（霞地区・教員人事・広報担当）（人事委員会委員長）報告）

教員人件費ポイント使用状況及び教員の現員・促進区分達成状況に関して、令和 7 年 11 月 1 日時点の数値について報告があり、教員人件費使用可能ポイント及び教員の現員・促進区分（若手教員、女性教員及び外国人教員等）に係る状況について、確認を行った。

14. 職員の人事について ----- 資料 14
（柳澤理事（財務・総務担当）報告）

令和 7 年 11 月 16 日付け実施の職員の人事異動について、報告があった。

以上（資料添付略）